

日本精神分析学会 国際交流助成事業

精神分析特別セミナー in 札幌

2026年7月11日（土） 18:30-20:00

講演 Rachel Gibbons

テーマ 自己を傷つける力

— 自傷行為の精神力動的考察 —

司会 衛藤 暢明



Rachel Gibbons先生のご紹介

The Institute of Psychoanalysis, The Institute of Group Analysis, The Royal College of Psychiatrists and University College London

英国精神分析協会の精神分析家、グループアナリストとして活躍されています。National Health Serviceで20年以上にわたり、自殺、殺人、喪（mourning）に関する多くの論文を発表しており、医療・司法分野において豊富な経験をお持ちです。今回、札幌で行われる第23回うつ病学会総会・第50回自殺予防学会総会に合わせて来日されることになりました。Gibbons先生の自殺に関する精神分析的な理解に関する発表は国際的に大変注目されており、直接の対話ができる機会を皆様と共有できればと願っております。

場所 札幌市中央区 南二条西 3-13-4（南北線 すすきの駅近く）
カタオカビル貸会議室 カンファレンスルーム5F

参加費 ￥2,000（当日現地にて）

受講人数 25人

申込期限 2026年7月10日（金）

参加申込 Googleフォームに必要事項を入力してください。

<https://forms.gle/k64VUHvzuqu6NXhA9>

英語翻訳システム POCKETALK Sentioを使用します。スクリーンとスマートフォンで日本語訳が見られます。

問い合わせ・連絡先 衛藤暢明（福岡大学医学部精神医学教室）

E-mail etonobu@me.com

